

男騎士が

「くっ、殺せ！」

いっつもあんな

故珍子

又々調教  
とてみた

成年  
コミック

第6話

Black Cherry

Presented by  
Kochinko







なぜここに!?  
騎士団は!?

王都に戻る  
騎士団と  
一度合流  
しましたが…



姫…!



馬車に  
身代わりを置いて  
抜け出してきました

じきに騎士団が  
気づいて  
探し来ると  
思います…

も、姫は  
おてんぼ  
なんです  
からっ!

# 第6話



私は  
鬼族…

いえ

「神の一族」と  
お話をしに  
参りました

本物の  
姫君  
ですか?

本物だ!

あんなに  
美しい方が  
他に  
いるか!

ふむ…



よくその  
呼び名を  
ご存じて

では  
「鬼退治」に  
ついては？

…存じて  
おります

あなたがたの  
「交渉」とは  
そのことでは？

私ならきつと  
大臣たちを  
説得することも  
可能です

ほう…  
これは  
話が早い

話なら  
俺としりませ



なあ

美しい  
お姫様

ユーナ！

ユーナ様!?  
まだ療養中  
では…!

「姫が来た」って  
報告したら  
すげー勢いで  
すっ飛んできこ…

ハハハハ  
SC Bustin...



頭首の  
俺とじっくり  
話そうぜ

こつちに  
来いよ  
お姫様

…わかり  
ました

失礼  
いたします  
閣下

ダメです  
姫！

姫！  
そいつに  
近づいたら  
いけません！

え…？

孕まされ  
ますよ！！

な…なにを  
おっしゃってる  
のですか？  
そんなわけ…

さすがは  
性玩具

察しが  
いいじゃ  
ねーか

ベッドへ  
行こうぜ

なあ  
処女だろ？

お姫様

俺に体を  
預けてみるよ

ゆっくり溶かして  
最高に気持ち良く  
してやる

姫を  
放せーッ！

お頭って  
ほんと女好き  
だよなあ...

ユーナ様  
話し合い  
は...





…申し訳  
ございませんが  
私は…

てめえ…



ニセモノ  
だな



本物!? ハッ!  
じゃあてめえも  
ダメされてた  
つてことか?

このの  
どこが…

いやあつ!  
やめてっ…!

姫ッ!

ビリ  
ビリ



痛ッ…

姫!

おい  
人間!

てめえらの国は  
ニセモノ姫を  
潜り込ませるのが  
シユミかよ!?

姫は本物だ!  
無礼を働くな!!



え…!?



……



「姫」?

どう見ても  
男じゃねーか!

姫が男…？

姫が男…

姫が男…

確かに姫に  
変装したとき  
妙にサイス感が  
合ってた…

？

そういえば  
姫は剣術を  
習いたがってたし

すぐ城を  
抜け出すし

おてんば  
つていつか  
男…

男…？

……

アッ…

ちよつと  
そんな気  
したよな

しーっ  
可哀想だろ

女じゃ  
ねーのは  
残念だが…

顔はいいな

すげえ美人

いい玩具に  
なりそうだぜ

…えっ…？





やめろ！  
姫は清廉潔白な方なんだ！

姫に手を  
出すな！

二セモノなら  
良いのでは？

二セモノ!?

俺がずっと  
お仕えしてきた  
姫が二セモノ...!?



なんで俺は  
こんなになにも  
知らないんだ！

「鬼退治」のことも  
俺は何も  
知らなかった！

一体  
なにがどう  
なってる!?



あくあ  
女抱けると  
思ったのに

酒でも  
飲もうぜ！

ユーナ様  
あのような大きな  
淫紋を刻んでは  
すぐに快樂墮ち  
してしまいますよ

なんだっ  
て...!



ハッ

二度も俺らに  
二セモノ姫を  
掴ませた罰だ

快樂奴隷に  
してやるんだよ

せっかく  
カワイイんだから  
早くト口顔に  
してやらねえとな



酒  
持ってこい！

あの男を肴に  
飲もうぜ！

なんて  
ことをっ...!

おっ...!!



ごやめし...  
触手が体中  
這いまわし...♥

びしょ  
びしょ  
びしょ

いやっ♥  
だめっ...♥

びしょ...びしょ  
びしょ...びしょ

こんな  
気持ちいいの  
知らない...♥

話し合いをして  
来たのに♥

いやなのに...  
体が熱いっ...♥

なにせきえ  
られない  
...♥



ッ...!

姫が男だという  
ことはわかった!  
受け入れるしかない!

なぜ女性の  
ふりをして  
いたのか...

そんなのは  
今者ならい  
じゃない!

あッ!  
しまった!







素直になれば  
いいじゃねーか  
騎士の方は  
もう調教済み  
だぜ

えっ…？

気持ちよくて  
イキそう  
なんだろ？

何も考えずに  
ザーメン  
放っちゃまえ

ひびく…  
びびる…

殿下！  
ダメです！

達すれば  
達するほど  
快楽に  
耐えられなく  
なります！

もし淫紋が  
定着したら…！

少しでも  
耐えて  
ください…！  
少しでも…

恥ずか  
しいっ…

ふたりとも  
美味そう  
だなあ

うわっ  
たまんねえ













なんだ？  
なにか言いたげ  
じゃねーか…

……

あー！  
わかったぞ



おまえも  
食ってやるから  
安心しろよ

興奮してる  
みてえだし

ガクン

やめろ…  
殿下  
だけはっ…



あーやっぱ  
いい穴だぜ

皆にもマワして  
やんねえとな

その前に…



なあおまえ  
姫(男)のこと  
好きだったよな？

は…？  
そんな  
恐れ多い…

遠慮すんなよ  
想いを  
遂げさせて  
やるから

あいつと  
まぐわえ

は!?

嬉しいだろ？

俺たちは  
おもしろーし  
一石二鳥だぜ



ふぎけるな！  
散々  
俺たちを弄んで  
まだ気が  
済まないのか！？

ああ？  
なんだその  
言い草は

先に鬼を  
弄んだのは  
そっちだよ！

二度も  
ニセモノの姫  
おこしやがって

つまんねー  
反応だぜ

別に今すぐ  
ふたりまとめて  
マワしてやっても  
いいんだぜ？



それは...！  
でも...！

やらねーなら  
今すぐ肉便器に  
してやる！

まあまあ  
ユーナ様

ここは  
私に  
お任せを



我々は「鬼退治」で  
女を大量に失い  
長らく性対象に  
飢えています

わかり  
ますね？

皆おふたりを  
味わうのを  
心待ちに  
していますが...

おふたりで  
遊んでいる間は  
それを肴に  
待つことも  
できるでしょう

その間に  
貴方がたの  
騎士団が  
ここへ来れば...

殿下は肉便器に  
ならず  
済むんだな!?

あの…  
にく?  
つて…?

騎士様  
なんのお話を…

なるほど  
そりゃいいな!

俺たちの  
肉便器になる  
のが先か

騎士団に  
助けられる  
のが先か

そいつと  
まぐわうなら  
猶予を  
くれてやるぜ

どーする??

俺が…

姫(男)殿下と  
セツ…

騎士様…?

To Be Continued



 **Black Cherry**

ブラックチェリーコミックス

## 男騎士が「くっ、殺せ！」って 言うからメス調教してみた

第6話

漫画●故珍子

装丁●マイクロハウス

発行●株式会社キルタイムコミュニケーション  
〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル  
編集部 TEL03-3551-6147 / FAX03-3551-6146  
販売部 TEL03-3555-3431 / FAX03-3551-1208

© 故珍子 2020

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、  
ホームページ上に転載することを禁止します。  
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。  
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

### 本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど、どしどし  
お書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。  
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

アンケートフォーム

<http://ktcom.jp/goiken/>

手紙・ハガキ・メールの宛先

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル  
(株)キルタイムコミュニケーション  
ブラックチェリーコミックス感想係  
メールアドレス [blackcherry@ktcom.jp](mailto:blackcherry@ktcom.jp)





Illustration by 故珍子

「男騎士が「くっ、殺せ！」って言うからメス調教してみた」

©故珍子